

福祉用具・介護ロボット導入・普及 支援施設の取り組み報告

あいち・なごや 介護ロボットフォーラム2018

NITech Hall 平成30年12月11日

社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団
なごや福祉用具プラザ 長東晶夫



社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団

なごや福祉用具プラザ

なごや福祉用具プラザ

① テクノエイド機能

- 福祉用具の製作・改造
- 技術支援・ネットワークづくり
- 障害者ITサポート事業
- 介護実習・研修
- 住宅改修相談
- リサイクル情報サービス

②

介護実習・普及 センター

- 福祉用具展示・相談
- 福祉用具の普及・啓発
- 家族介護者教室

③

介護ロボット普及 モデル事業

- 専門職による
アドバイス支援
- 介護ロボット等
開発相談

職員体制

ソーシャルワーカー

作業療法士

リハビリテーション工学技師

看護師

相談員(社会福祉士

福祉用具専門相談員

IT相談員、建築士)

技術ボランティア

(自助具、被服、パソコン)

多職種連携

名古屋市
総合リハビリテーション
センター



(社福) 名古屋市総合リハビリテーション事業団

なごや福祉用具プラザ



メーカー

介護保険施設



障害者自立支援施設



事業団とロボット関連事業の変遷

		H25	H26	H27	H28	H29	H30
厚生労働省		福祉用具・介護ロボット実用化支援事業 介護ロボット普及モデル事業					介護ロボットフォーラム
	福祉用具プラザ	Hug/HAL/マインレッド/PARO SRソフトビジョン/RT1/移乗系用具 シムレット見守りセンサ/ シムレット見守りセンサ/キューレット/Hug/ラップボン シムレット見守りセンサ/HAL Dfree	SRソフトビジョン/RT1/移乗系用具 シムレット見守りセンサ/ シムレット見守りセンサ/キューレット/Hug/ラップボン シムレット見守りセンサ/HAL Dfree	シムレット見守りセンサ/ シムレット見守りセンサ/キューレット/Hug/ラップボン シムレット見守りセンサ/HAL Dfree	シムレット見守りセンサ/キューレット/Hug/ラップボン シムレット見守りセンサ/HAL Dfree	シムレット見守りセンサ/HAL Dfree	シムレット見守りセンサ/HAL Dfree
	講習会	○専門職向け 講習会	○市民向け 講習会	○施設職員向け 講習会	介護ロボットを活用した介護技術開発支援モデル事業		
	展示会	○展示会 オアシス21	○ウェルフェア2014	○ウェルフェア2015	○ウェルフェア2016	○ウェルフェア2017	○ウェルフェア2018
	モニター	○機器モニター 移動支援	○機器モニター 見守り	○機器モニター 移動・見守り	○機器モニター 排泄機器、ごっくんチェッカー	○機器モニター Dfree	
	ワークショップ		○ワークショップ 移動・見守り	○ワークショップ 移動・見守り キッズロボット	○ワークショップ 移動・見守り キッズロボット	○ワークショップ 移乗・見守り キッズロボット	
	セミナー	○新規参入セミナー 講師					
	アドバイス	○中部地域ヘルスケア産業人材育成事業 聴覚		○音声合成ソフト			
経済産業省	推進		ロボット介護推進プロジェクト 移乗機器導入促進事業(i-Pa)			ロボット介護機器の効果測定事業 (AMED事業 キューレット)	
愛知県 産業労働部次世代産業室	展示会・シンポジウム セミナー マッチング	ロボット産業クラスター推進協議会					
		○展示会・シンポジウム 新規参入セミナー	○シャワーヘッド自在バー	○神山式携行蓄尿器			
岐阜県研究開発財団 協力：岐阜県・愛知県・三重県 (中部経済産業局補助事業)	セミナー	中部地域ヘルスケア産業人材育成事業					
日本福祉大学 後援会 社会福祉総合研修センター	講座			○福祉用具開発支援講座			
名古屋市総合リハビリテーション事業団	情報共有・発信				介護ロボット等取組検討会 (ワーキンググループ)	介護ロボット等取組連絡会 (多機関連携)	
	取り組み		SRソフトビジョン(施設)	シムレット見守りセンサ(施設) RT1 (PT)	シムレット見守りセンサ(病棟) SEM Glove(就労課:プレ導入) ごっくんチェッカー	シムレット見守りセンサ(病棟継続) HAL(医療用) ACSIVE(研究)	第1回(6月) 第2回(3月)
名古屋市(名古屋産業振興公社)	協力/講座					医療・介護ものづくり研究会	

介護ロボット展示

スマートスーツ



シルエット見守りセンサ



パロ



ラップポン・エブリ



ロボットアシストウォーカーRT1



リトルキーバス



ACSIVE (アクシブ)



ハグ



COCOROBO RX-V95A



くすりコール



スマイビ

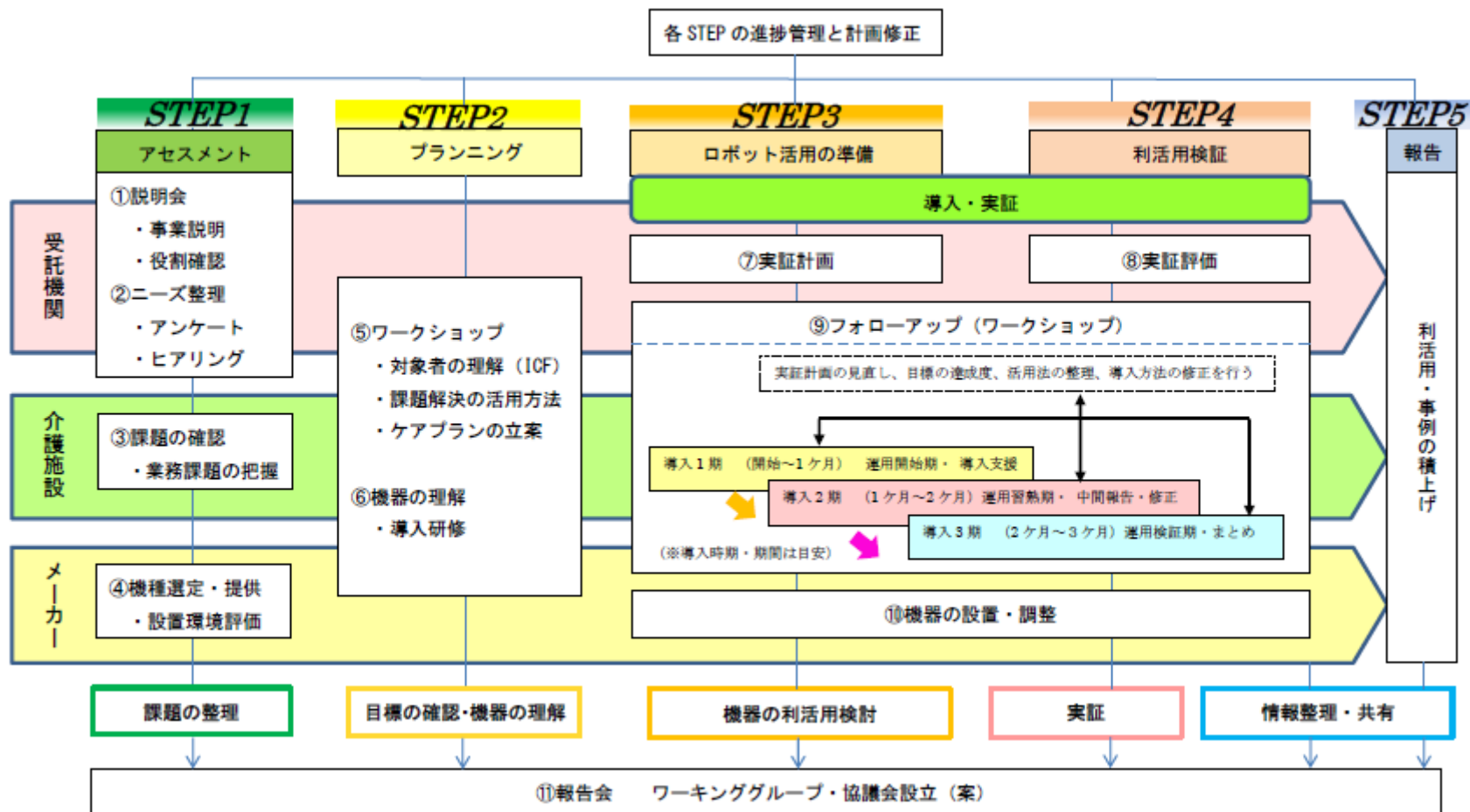


特徴的な導入支援

- 5段階モデルを用いた導入

- ワークショップ

5段階モデルによる導入スキーム



段階的な経験の積上げと人材育成

ワークショップ

情報整理・共有の仕方

親和図法 (KJ法)



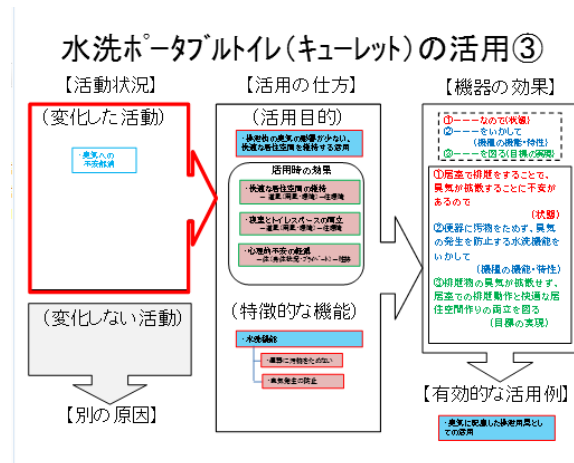
アイデア

デザインフレーム

	導入	活用	普及
機能 (ハード)			
活動 (ソフト)			

役割

ICFによる整理



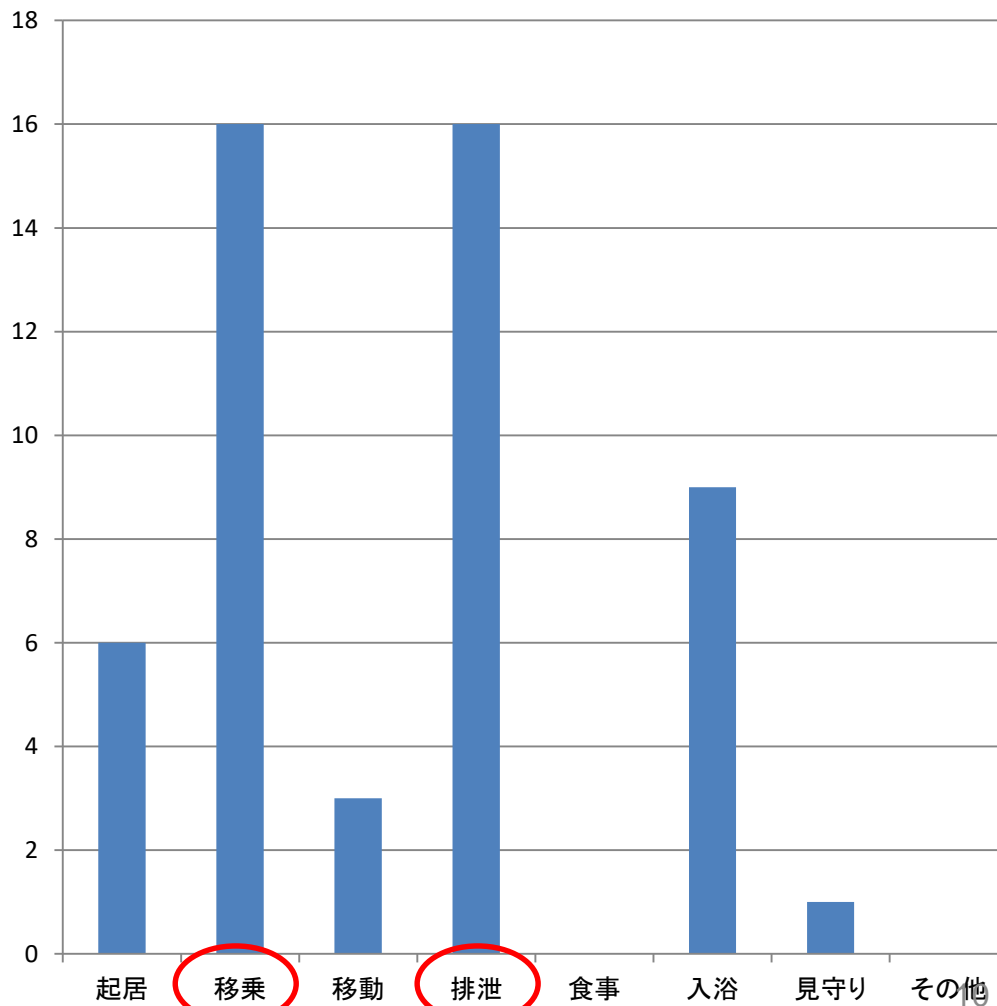
活用

5段階モデル・ワークショップの実際

どのような介助場面で身体的な負担を感じますか？

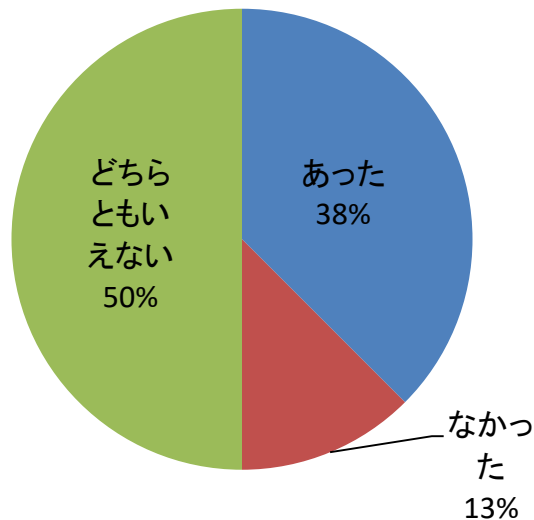
生活場面	<ul style="list-style-type: none"> ・ 起居介助 ・ 移乗介助 ・ 排泄介助 ・ 入浴介助 ・ その他
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 円背・拘縮 ・ 姿勢の保持が難しい ・ 大柄、体重の重い ・ 急な動き ・ 全介助 ・ 認知症
介護者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同じ姿勢が続く ・ 持ち上げる ・ ベッド上の移動
時間帯	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間 ・ 昼夜問わず ・ 時間毎
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ 居室 ベッド上 ・ ベッド・床⇔車いす ・ トイレ ・ 浴室 特浴

n=22
(複数回答有)

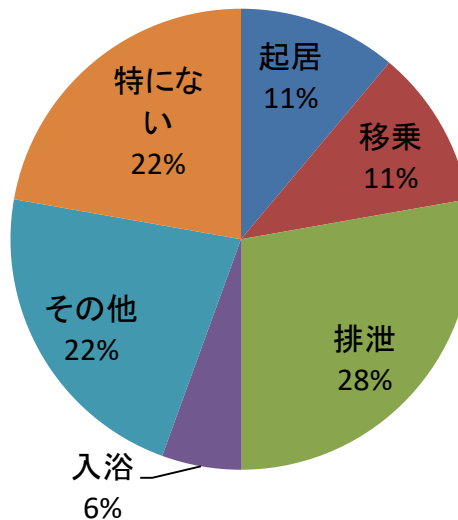


HAL[®]の効果について

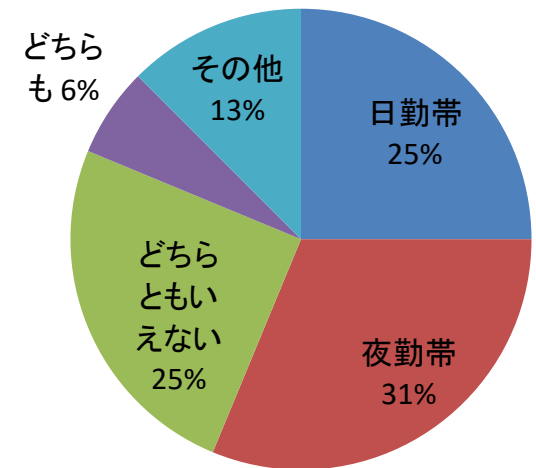
効果を感じたか



効果があった介助場面



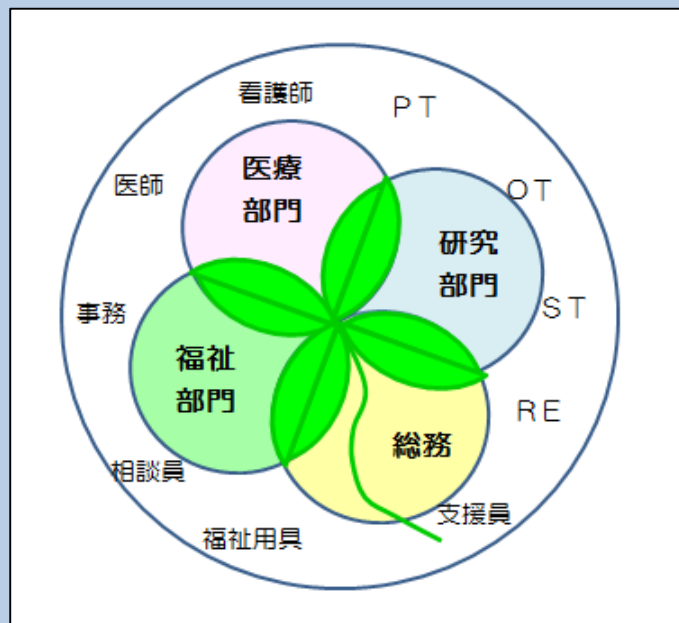
効果を感じた勤務帯



- ・体と機器の動きが同調して使えているか。
- ・排泄介助、オムツ交換で負担軽減がある。
- ・起居・移乗介助、入浴介助場面でも効果的。
- ・体と機器の動きを同調と効果的に使用できる。

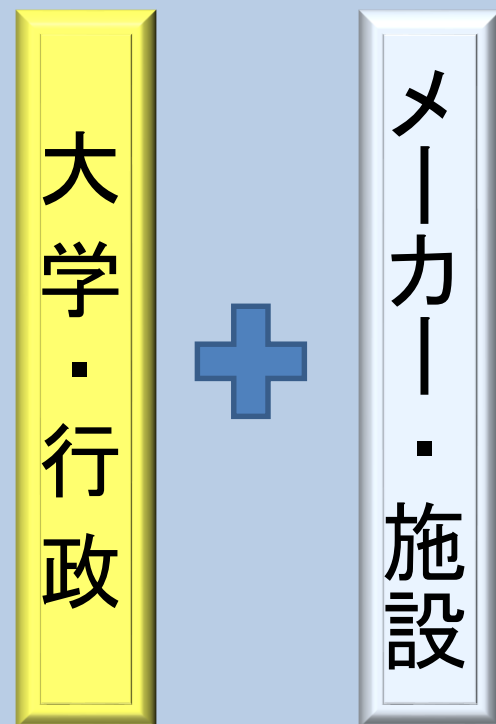
介護ロボット等取り組み連絡会

【ワーキンググループ】



- 医療、福祉、研究、事務が定期的な検討

【連携】



- 協議会構想

情報発信

機能3 介護ロボット普及モデル事業について

なごや福祉用具プラザで体験できる介護ロボット

- パロ**
癒しやホグなどの機能的なセラピー効果を併せ持つロボットです。抱っこ、撫でると、ストロークの刺激など、心を癒すセラピー効果があります。
- スマートラップ**
高齢者の転倒予防やパズルの遊びで認知症予防などの健康増進をサポートします。
- ラップボードエブリ**
点を押すと、声や光によって音階やリズムを演奏したり、パソコンの学習など、学習支援の機能があります。
- ロボットアシストリフトカー（R1）**
人の動きを感知して歩行補助やアシスト、パッドは手を離れて歩かなくても、歩行補助の機能があります。歩行補助の機能があります。歩行補助の機能があります。
- うさぎ型介護ロボット**
高齢者が抱っこや抱きかかると、上肢の動きをセンサーで感知してロボットが反応します。抱っこや抱きかかると反応します。
- パグ**
高齢者の歩行補助の機能があります。歩行補助の機能があります。歩行補助の機能があります。
- ヒューマニー**
高齢者の歩行補助の機能があります。歩行補助の機能があります。歩行補助の機能があります。
- リトルキーバス**
高齢者の歩行補助の機能があります。歩行補助の機能があります。歩行補助の機能があります。
- スマイビ**
癒しやホグなどの機能的なセラピー効果を併せ持つロボットです。抱っこ、撫でると、ストロークの刺激など、心を癒すセラピー効果があります。
- くすりコール**
高齢者の服薬管理の機能があります。服薬管理の機能があります。服薬管理の機能があります。
- マイフレッド**
高齢者の歩行補助の機能があります。歩行補助の機能があります。歩行補助の機能があります。
- ACBIVE (アクティブ)**
高齢者の歩行補助の機能があります。歩行補助の機能があります。歩行補助の機能があります。

社会福祉法人 名古屋福祉総合サービスセンター

平成27年度 なごや福祉用具プラザにおける「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」の取り組み

多職種連携による介護ロボット普及の仕組み作り

福祉用具・介護ロボット普及のためのワークショップは平成26年度から行っています。平成27年度は、事前に参加者お互いの顔合わせや導入される機器についての理解を深める機会を設け、早い段階から情報共有しやすい環境を作り、より内容の濃いワークショップができるように工夫しました。

キーワード：「人材育成」「多職種連携」「人・生活・活動の見方」「ニーズ・シーズ」「利活用」

●介護ロボットの操作・普及に必要な情報を、関係者へ提供することで、多職種間における情報の共有・連携を促進する（連携モデル）。
●ワークショップを行い、機器の導入、活用、普及に関する課題を抽出し、導入事例から活用方法を整理し、機器の導入、活用支援をする。
●機器の普及状況から、課題、併用、メーカーの見方、役割を整理する。

“みえる化”で情報共有 見守り支援機器導入支援ワークショップ

第1回ワークショップ 2015年12月9日開催
見守り支援機器についてワークショップ開催の目的と見守り支援機器の導入について、関係者へ提供することで、多職種間における情報の共有・連携を促進する（連携モデル）。

第2回ワークショップ 2016年1月23日開催
見守り支援機器についてワークショップ開催の目的と見守り支援機器の導入について、関係者へ提供することで、多職種間における情報の共有・連携を促進する（連携モデル）。

1) プレインストームセッション、機器導入の目的やニーズの共有、機器導入の目的やニーズの共有、機器導入の目的やニーズの共有。
2) 機器導入、プレインストームセッションなどでの課題抽出、機器導入の目的やニーズの共有、機器導入の目的やニーズの共有。

社会福祉法人 名古屋福祉総合サービスセンター



●なごや福祉用具プラザ 広報誌
「暮らしほっとワーク」 ロボット特集

介護ロボット導入・活用のポイント

- 現場課題の整理
- 導入・活用方針の明確化
- 多職種連携
- メーカーに還元する

連携のメリット

■ 介護施設

- 課題整理
- 福祉用具・介護ロボット導入支援

■ メーカー

- 開発相談
- 介護施設との橋渡し

■ 販売店

- 導入・活用事例の共有



社会福祉法人 名古屋市総合リハビリテーション事業団

なごや福祉用具プラザ